

2022年11月

# 『嫉妬』

～今年度ノーベル賞作家作品～

**アニー・エルノー**

アニー・エルノーは、今年のノーベル文学賞を受賞したフランスの女性作家です。

正直なところ、最近フランス文学の作品を手にすることがありませんでした。若いころ、カミュとサガンを何冊か読んだくらいです。ですから、恥ずかしながらアニー・エルノーの小説どころか、名前も知りませんでした。

しかし、ノーベル賞作家ともなると、どんな人物なのかとても気になります。調べてみる、現在82歳、現代フランス文学界のみならず、世界でベストセラーを記録した作家でした。

当図書館には、アニー・エルノーの本は4冊所蔵していますが、そのなかから、『嫉妬』を選んで読んでみたところ、興味深い作品であったので今回のオススメ本に選んでみました。

著書のほとんどが自伝小説であり、恋愛、結婚、家族等の経験を綴っているのが、アニー・エルノーの作風のようなようです。

今回のオススメ本、『嫉妬』は、6年間交際していた恋人と別れることにした主人公の私が、別れた彼の新しい恋人に嫉妬する話です。日本人とフランス人の感覚や社会背景の違いを感じましたが、おそらく筆者が過去に抱いた激しい感情を、小説の中で冷静に再現したのではないかと感じました。

普通の恋愛小説とはかなり異なり、偏執狂的な嫉妬に侵される女性をリアルに描いた小説です。原題がフランス語で、『L'occupation (占領)』であることがうなずけます。

秋の夜長にいかがでしょうか。

